

## 要 約 京都の経営経済動向調査結果 (2014. 3. 17)

－2014年1～3月期実績と2014年4～6月期及び2014年7～9月期予想－

京 都 商 工 会 議 所  
担当：中小企業経営支援センター  
電話 (075) 2 1 2-6 4 6 7

自社業況が24年ぶりに4期連続プラス  
～来期は消費税率引き上げの影響を懸念～

### 概 要

今期の国内景気は、前期に引き続きすべての業種で上昇した。続く4～6月期では、4月からの消費税率引き上げの影響の懸念から大きく下降に転じるが、7～9月期には、下降がとどまり、約6割が横ばい、約3割が再び上昇に向かい回復するものと予想している。自社業況については、駆け込み需要の影響が見られた小売業をはじめ、機械金属卸、建設業、情報・事業サービス等で大きく上昇した。なお、自社業況のBSI値は、去年の4～6月期以降、4期連続のプラスとなり、1989年以来24年ぶりの記録となった。また、原材料高・燃料高とともに人件費負担増大や技能労働者不足などを経営上の問題として挙げる企業が増加している。今後、4～6月期の国内景気の予想は、前回調査時よりも大幅に悪化しているものの、7～9月期には改善に向かう見込みとなっているが、先行きへの不透明感は依然として強く、消費税率の引き上げが景気へ及ぼす影響を注視する必要がある。

(注) 1月下旬から2月上旬にかけ同調査を実施し、580社中460社から回答を得た(対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業)。また1～3月期のBSI値は、2013年10～12月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

### I 国内景気動向

1～3月期は、「上昇」とした企業56.6%、「下降」とした企業9.1%、BSI値23.8(前期実績22.3)と、引き続き大幅に上昇した。今後の4～6月期は▲18.8と大幅な下降に転じるが、続く7～9月期は6.5と再び上昇する見込みとなっている。

### II 企業経営動向

自社業況(総合判断) 1～3月期は、「上昇」とした企業35.5%、「下降」とした企業27.8%、BSI値3.9(前期実績11.5)と上昇した。今後の4～6月期は▲7.8と下降し、続く7～9月期は▲0.3とほぼ横ばいで推移する見通し。

1. 生産・売上高、工事施工高 1～3月期は、「増加」35.6%、「減少」28.8%、BSI値3.4(前期実績12.8)と増加した。今後の4～6月期は▲7.8と減少し、続く7～9月期は0.6とほぼ横ばいで推移する見込み。

2. 製・商品・サービス・請負価格 1～3月期の製品価格、商品価格、サービス価格、建設業請負価格を総合的に見ると、「上昇」12.9%、「下降」10.0%、BSI値1.5(前期実績6.7)と幾分上昇した。今後の4～6月期は3.7、7～9月期は1.6と推移する見通しとなっている。

3. 経 常 利 益 1～3月期は、「増加」27.5%、「減少」33.3%、B S I 値▲2.9（前期実績7.0）と減少した。今後の4～6月期は▲11.2と大幅に減少し、続く7～9月期も▲2.5と減少する見込み。
4. 所定外労働時間 1～3月期は、B S I 値2.9（前期実績12.1）とやや増加した。今後の4～6月期は▲3.3と減少に転じ、続く7～9月期も▲1.8と減少する見込み。
5. 製・商品在庫 1～3月期は、「適正」とする企業が77.9%、「過剰」とする企業が17.7%、「不足」とする企業が4.3%、B S I 値6.7（前期実績7.1）と概ね適正水準で推移したが、引き続き一部に過剰感が見られている。今後の4～6月期は「適正」が81.5%、7～9月期は86.5%と、改善する見込み。
6. 資 金 繰 り 1～3月期は、「改善」とする企業が10.3%、「不変」とする企業が76.7%、「悪化」とする企業が13.0%、B S I 値▲1.4（前期実績2.2）とわずかに悪化した。今後の4～6月期は▲1.9と幾分悪化し、7～9月期も▲3.0と悪化する見通しとなっている。

### Ⅲ 当面の経営上の問題点

第1位は、「受注・売上げ不振」（47.8%）、第2位は「原材（燃）料高」（38.5%）、3位は「過当競争」（30.0%）、第4位は「製・商品（請負）価格安」（20.0%）、第5位は「人件費負担増大」（18.9%）となり、いずれも前回調査から順位の変動はなかった。今回、回答率が最も増えたのは「技能労働者不足」（16.7%）で前回調査より4.0%増加し、次いで「原材（燃）料高」の回答率が前回調査より3.9%増加している。

国内景気		実 績			予 想					
		2014年1～3月期			2014年4～6月期			2014年7～9月期		
		B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降
総 計		23.8	56.6	9.1	▲ 18.8	15.3	52.8	6.5	26.8	13.8
規模別	大 企 業	30.7	64.4	3.1	▲ 26.5	11.4	64.4	13.0	33.6	7.6
	中 小 企 業	20.9	53.4	11.6	▲ 15.6	16.9	48.0	3.9	24.0	16.3
業種別	製 造 業	21.3	53.1	10.5	▲ 19.5	14.4	53.3	8.4	29.3	12.6
	卸 売 業	20.6	53.6	12.5	▲ 23.2	14.3	60.7	2.7	25.0	19.6
	小 売 業	22.5	55.0	10.0	▲ 35.0	10.0	80.0	10.0	35.0	15.0
	建 設 業	28.3	63.3	6.7	▲ 8.4	20.0	36.7	3.4	20.0	13.3
	不 動 産 業	41.2	82.4	0.0	▲ 3.0	23.5	29.4	17.7	41.2	5.9
	運 輸 ・ 倉 庫 業	26.0	63.0	11.1	▲ 16.7	18.5	51.9	3.7	18.5	11.1
	サ ー ビ ス 業	27.0	59.0	5.1	▲ 17.3	15.4	50.0	2.6	20.8	15.6

自社業況 （総合判断）		実 績			予 想					
		2014年1～3月期			2014年4～6月期			2014年7～9月期		
		B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降	B.S.I.値	上 昇	下 降
総 計		3.9	35.5	27.8	▲ 7.8	21.1	36.6	▲ 0.3	19.5	20.0
規模別	大 企 業	8.1	42.3	26.1	▲ 12.8	19.4	45.0	4.0	26.2	18.3
	中 小 企 業	2.2	32.7	28.4	▲ 5.7	22.0	33.3	▲ 1.9	17.0	20.7
業種別	製 造 業	4.0	35.1	27.2	▲ 9.0	17.5	35.5	3.1	21.6	15.4
	卸 売 業	1.8	36.8	33.3	▲ 13.2	14.0	40.4	▲ 2.7	12.3	17.6
	小 売 業	17.5	45.0	10.0	▲ 26.4	10.5	63.2	▲ 2.8	27.8	33.3
	建 設 業	22.4	58.6	13.8	▲ 12.1	17.2	41.3	▲ 8.6	10.3	27.5
	不 動 産 業	3.0	35.3	29.4	0.0	29.4	29.4	3.0	23.5	17.6
	運 輸 ・ 倉 庫 業	▲ 13.5	11.5	38.4	11.6	42.3	19.2	5.8	26.9	15.4
	サ ー ビ ス 業	0.7	32.5	31.2	▲ 2.0	32.5	36.4	▲ 7.3	17.1	31.6

$$\text{※ B. S. I. 値} = (\text{上昇} [\text{増加、他}] - \text{下降} [\text{減少、他}]) \times \frac{1}{2}$$